

# 令和6年全国家計構造調査

家計収支に関する結果

## 結果の概要

鹿児島県総合政策部統計課

## 利用上の注意及び用語の解説

### 【利用上の注意】

- 1 統計表中の数字は、四捨五入による端数を調整していないため、内訳と計は必ずしも一致しない。
- 2 この「結果の概要」において2019年調査結果との比較を行う際には、「令和6年調査の集計方法による遡及集計」を用いるなど令和6年調査結果と比較可能な数値を用いているが、この数値を用いてもなお以下のような点に留意が必要である。
  - ・ 令和6年10月及び11月の収支を集計したものであり、季節性に留意する必要がある。
  - ・ 消費税率に関しては、2014年4月1日に5%から8%への改定、2019年10月1日に8%から10%への改定が行われている。消費税率の改定前にはいわゆる駆け込み需要による消費支出の増加、改定後にはその反動による消費支出の減少がみられる。

### 【用語の解説】

#### ○ 収入と支出

収入は、勤め先収入や事業・内職収入などの「実収入」、預貯金引出、クレジット購入などの「実収入以外の受取（繰入金を除く）」及び「前月からの繰入金」の三つに分類される。

支出は、いわゆる生活費である「消費支出」、税金、社会保険料などの「非消費支出」（「消費支出」と「非消費支出」を合わせて「実支出」という。）、預貯金預け入れ、借入金返済などの「実支出以外の支払い（繰越金を除く）」及び「翌月への繰越金」の四つに分類される。

収入		支出	
収入総額	=	支出総額	
実収入		実支出	
		消費支出	
		非消費支出	
実収入以外の受取（繰入金を除く）		実支出以外の支払い（繰越金を除く）	
繰入金		繰越金	

#### ○ 可処分所得

「実収入」から税金、社会保険料などの「非消費支出」を差し引いた額で、いわゆる手取り収入のことをいう。

可処分所得＝実収入－非消費支出

#### ○ 平均消費性向

可処分所得に対する消費支出の割合をいう。

平均消費性向＝消費支出÷可処分所得×100

# I 二人以上の世帯の家計収支の状況

## 1 概況

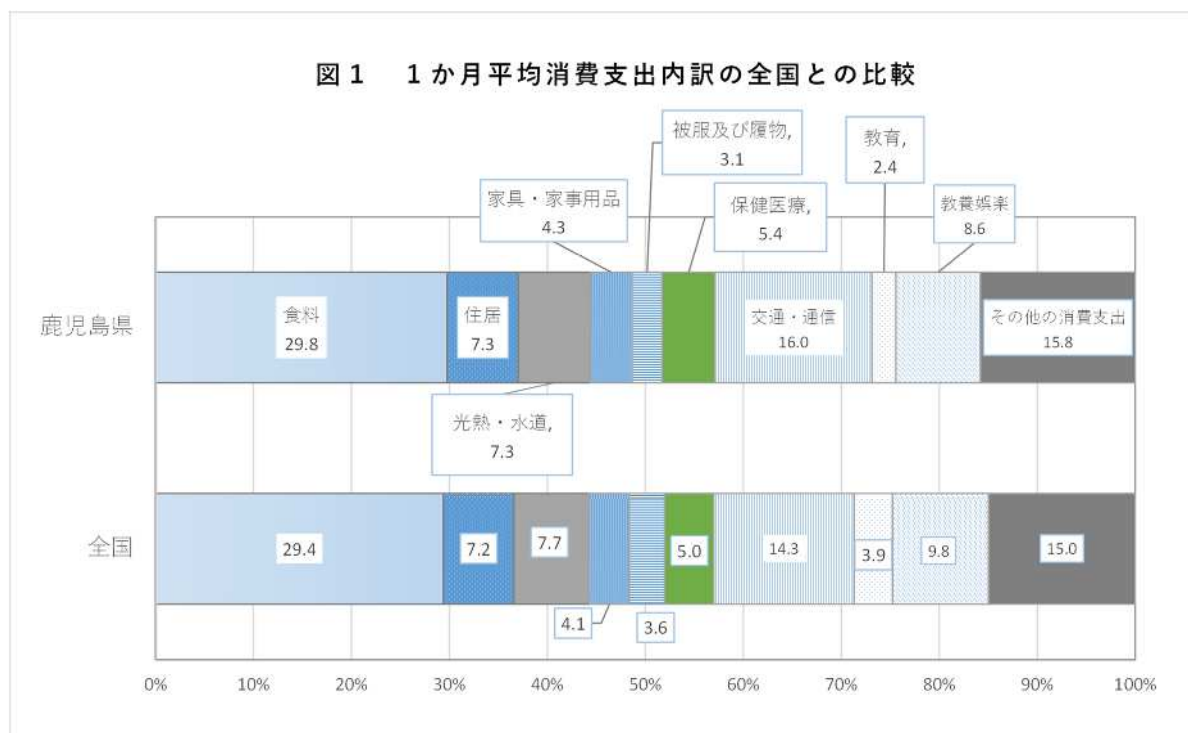
二人以上世帯の令和6年10月、11月の1か月平均消費支出は、268,220円(全国301,797円)であった。

消費支出の費目別の内訳をみると、「食料」(79,809円)が最も多く、ついで「交通・通信」(42,969円)、「その他の消費支出」(42,380円)の順となっている。

表1 1か月平均消費支出内訳の全国との比較

項目	実数(円)				増減率(%)	
	鹿児島県		全国		県	全国
	令和元年	令和6年	令和元年	令和6年		
消費支出	254,762	268,220	279,066	301,797	5.3	8.1
食料	68,290	79,809	76,646	88,724	16.9	15.8
住居	17,087	19,532	19,702	21,671	14.3	10.0
光熱・水道	18,309	19,704	20,378	23,227	7.6	14.0
家具・家事用品	9,731	11,409	9,915	12,339	17.2	24.4
被服及び履物	7,726	8,263	11,119	10,937	7.0	△ 1.6
保健医療	14,872	14,473	14,188	15,107	△ 2.7	6.5
交通・通信	38,838	42,969	40,558	43,196	10.6	6.5
教育	6,625	6,551	11,232	11,876	△ 1.1	5.7
教養娯楽	20,444	23,130	27,284	29,545	13.1	8.3
その他の消費支出	52,839	42,380	48,045	45,175	△ 19.8	△ 6.0

(注) 合計と内訳の計は、四捨五入のため必ずしも一致しない。



## 2 勤労者世帯の状況

### (1) 実収入

二人以上の世帯のうち勤労者世帯の令和6年10月、11月の1か月平均実収入は505,073円（全国577,970円）であり、令和元年と比較すると8.0%の増加となっている。

1か月平均可処分所得は427,825円（全国478,653円）であり、令和元年と比較すると、11.2%の増加となっている。

### (2) 消費支出

二人以上の世帯のうち勤労者世帯の令和6年10月、11月の1か月平均消費支出は294,859円（全国315,323円）であり、令和元年と比較すると6.7%の増加となっている。

消費支出の費目別の内訳をみると、「食料」（81,160円）が最も多く、次いで「交通・通信」（52,748円）、「その他の消費支出」（48,921円）の順となっている。

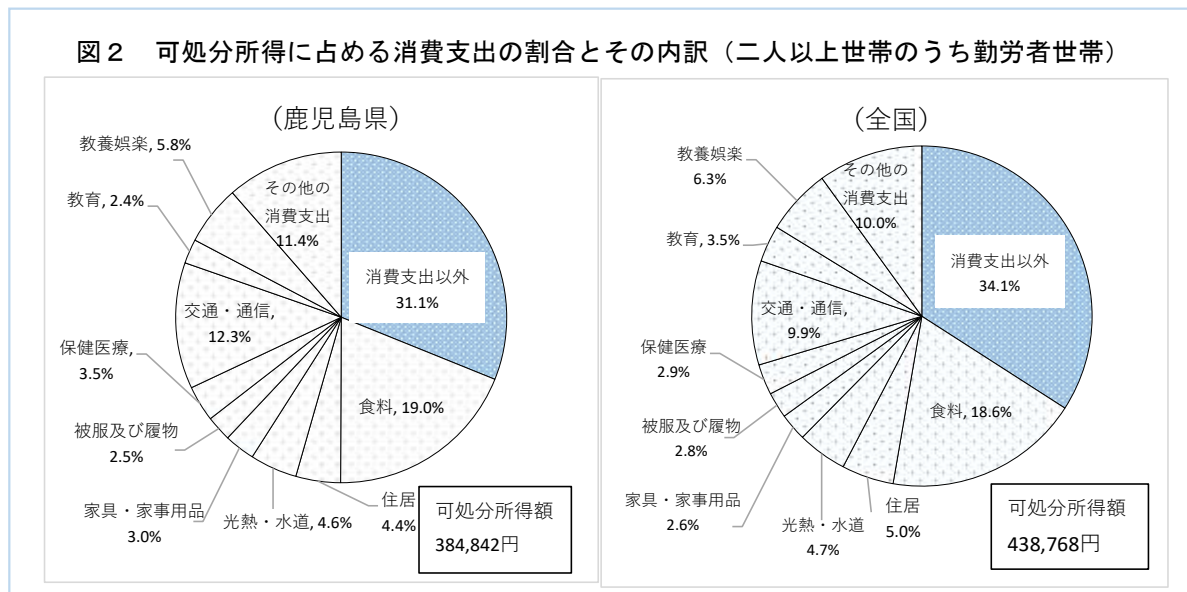
平均消費性向は68.9%（全国65.9%）である。

表2 1か月平均家計収支と内訳（二人以上の勤労者世帯）

項目	実数（円）				増減率（%）	
	鹿児島県		全国		県	全国
	令和元年	令和6年	令和元年	令和6年		
実収入（円）	467,561	505,073	531,382	577,970	8.0	8.8
勤め先収入	406,202	431,582	468,937	507,690	6.2	8.3
可処分所得（円）	384,842	427,825	438,768	478,653	11.2	9.1
消費支出（円）	276,239	294,859	289,503	315,323	6.7	8.9
食料	67,400	81,160	76,185	89,028	20.4	16.9
住居	22,764	18,661	20,929	23,747	△ 18.0	13.5
光熱・水道	18,399	19,777	19,596	22,507	7.5	14.9
家具・家事用品	8,662	12,762	9,711	12,520	47.3	28.9
被服及び履物	7,933	10,592	12,255	11,848	33.5	△ 3.3
保健医療	14,572	15,026	12,718	13,791	3.1	8.4
交通・通信	47,410	52,748	45,549	47,512	11.3	4.3
教育	10,923	10,253	15,370	16,528	△ 6.1	7.5
教養娯楽	20,321	24,959	27,698	30,106	22.8	8.7
その他の消費支出	57,855	48,921	49,490	47,737	△ 15.4	△ 3.5
非消費支出（円）	82,719	77,248	92,614	99,317	△ 6.6	7.2
平均消費性向（%）	71.8	68.9	66.0	65.9	△ 2.9	△ 0.1

※ 平均消費性向の増減率はポイント差

図2 可処分所得に占める消費支出の割合とその内訳（二人以上世帯のうち勤労者世帯）



## Ⅱ 単身世帯の家計収支の状況

### 1 概況

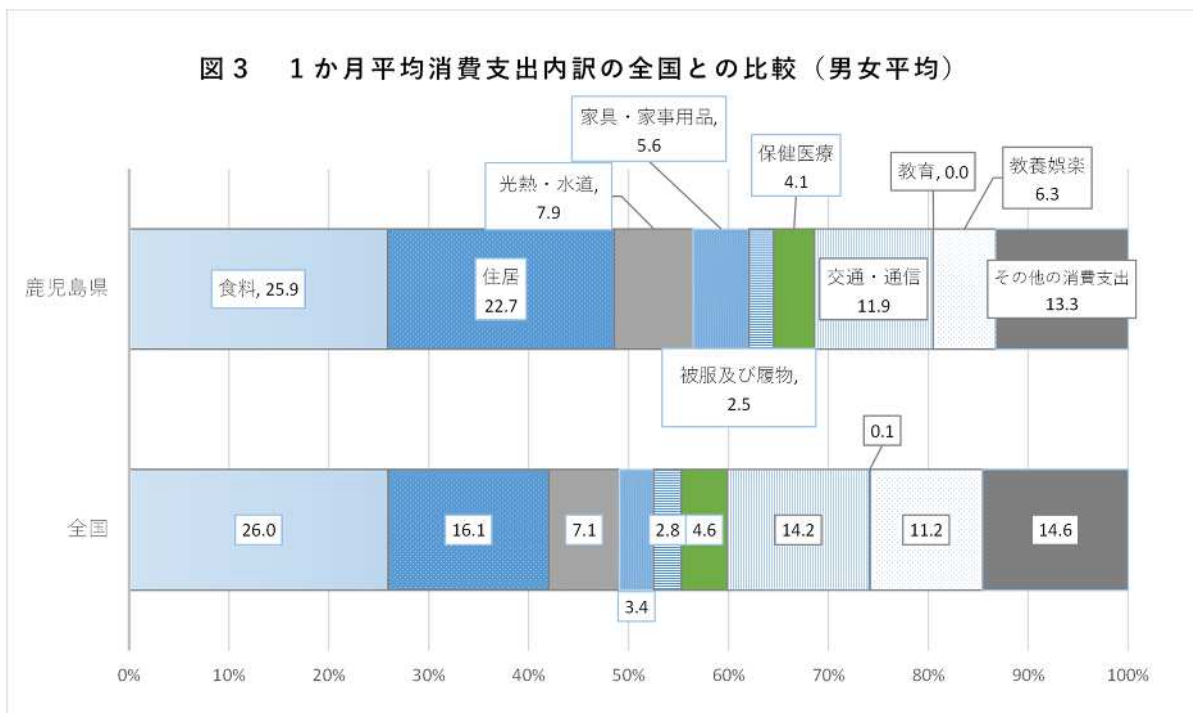
単身世帯の令和6年10月、11月の1か月平均消費支出は152,767円（全国174,147円）であった。

消費支出の費目別の内訳をみると、「食料」（39,524円）が最も多く、次いで「住居」（34,681円）、「その他の消費支出」（20,245円）の順となっている。

表3 1か月平均消費支出内訳の全国との比較（男女平均）

項目	実数（円）				増減率（％）	
	鹿児島県		全国		県	全国
	令和元年	令和6年	令和元年	令和6年		
消費支出	136,555	152,767	160,154	174,147	11.9	8.7
食料	33,429	39,524	40,130	45,194	18.2	12.6
住居	12,448	34,681	27,694	27,989	178.6	1.1
光熱・水道	10,138	12,087	10,348	12,293	19.2	18.8
家具・家事用品	4,717	8,519	4,695	5,970	80.6	27.2
被服及び履物	4,688	3,762	5,905	4,854	△ 19.8	△ 17.8
保健医療	7,255	6,233	6,992	7,983	△ 14.1	14.2
交通・通信	25,859	18,145	21,850	24,719	△ 29.8	13.1
教育	519	-	36	185	皆減	413.9
教養娯楽	11,458	9,571	18,780	19,560	△ 16.5	4.2
その他の消費支出	26,043	20,245	23,724	25,400	△ 22.3	7.1

（注）合計と内訳の計は、四捨五入のため必ずしも一致しない。



## 2 勤労者世帯の状況

### (1) 実収入

単身世帯のうち勤労者世帯の令和6年10月、11月の1か月平均実収入は、283,398円（全国327,833円）であり、令和元年と比較すると5.8%の増となっている。

1か月平均の可処分所得は234,387円（全国270,539円）であり、令和元年と比較すると7.5%の増となっている。

### (2) 消費支出

単身世帯のうち勤労者世帯の令和6年10月、11月の1か月平均消費支出は158,210円（全国187,024円）であり、令和元年と比較すると4.3%の減となっている。

消費支出の費目別の内訳をみると、「住居」（47,028円）が最も多く、次いで「食料」（31,482円）、「交通・通信」（23,298円）の順となっている。

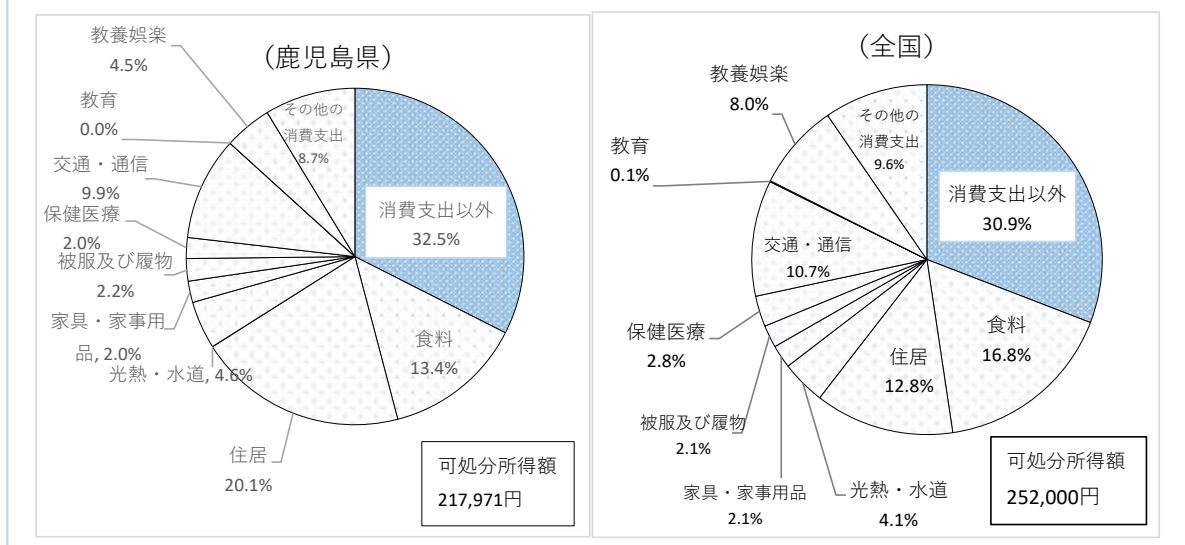
平均消費性向は67.5%である。

表4 男女平均1か月平均家計収支と内訳（単身の勤労者世帯）

項目	実数(円)				増減率(%)	
	鹿児島県		全国		県	全国
	令和元年	令和6年	令和元年	令和6年		
実収入(円)	267,977	283,398	305,004	327,833	5.8	7.5
勤め先収入	252,422	255,662	285,163	301,159	1.3	5.6
可処分所得(円)	217,971	234,387	252,000	270,539	7.5	7.4
消費支出(円)	165,345	158,210	171,449	187,024	△4.3	9.1
食料	37,968	31,482	40,793	45,402	△17.1	11.3
住居	20,134	47,028	34,965	34,755	133.6	△0.6
光熱・水道	9,001	10,833	9,242	11,041	20.4	19.5
家具・家事用品	4,117	4,769	4,512	5,762	15.8	27.7
被服及び履物	6,785	5,072	6,784	5,651	△25.2	△16.7
保健医療	5,603	4,654	6,067	7,639	△16.9	25.9
交通・通信	28,395	23,298	25,849	29,023	△18.0	12.3
教育	1,120	-	61	226	皆減	270.5
教養娯楽	14,433	10,657	18,969	21,569	△26.2	13.7
その他の消費支出	37,788	20,416	24,207	25,956	△46.0	7.2
非消費支出(円)	50,006	49,012	53,004	57,295	△2.0	8.1
平均消費性向(%)	75.9	67.5	68.0	69.1	△8.4	1.1

※ 平均消費性向の増減率はポイント差

図4 可処分所得に占める消費支出の割合とその内訳（単身世帯のうち勤労者世帯）



### 3 男女別消費支出等の状況

#### (1) 単身世帯

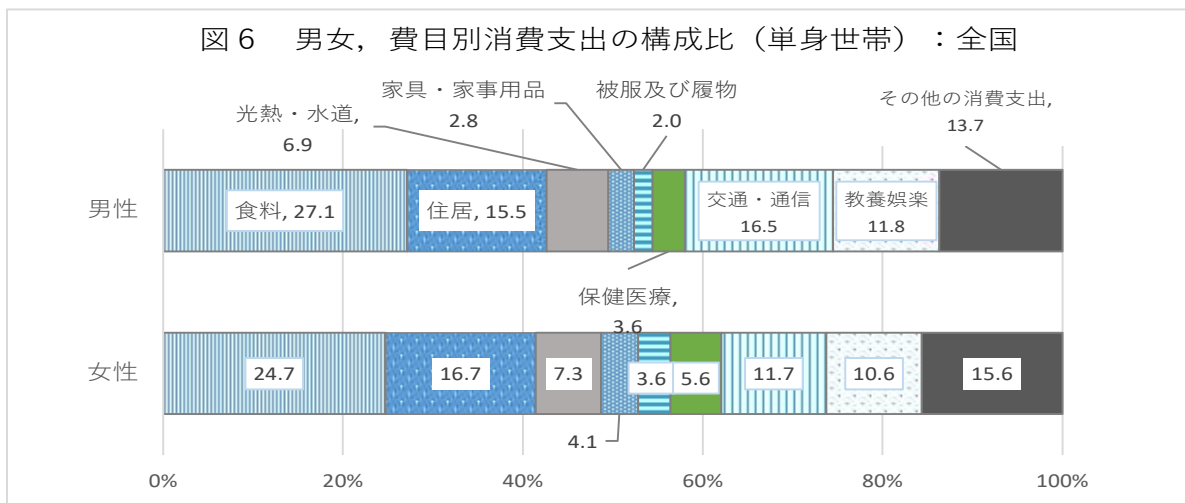
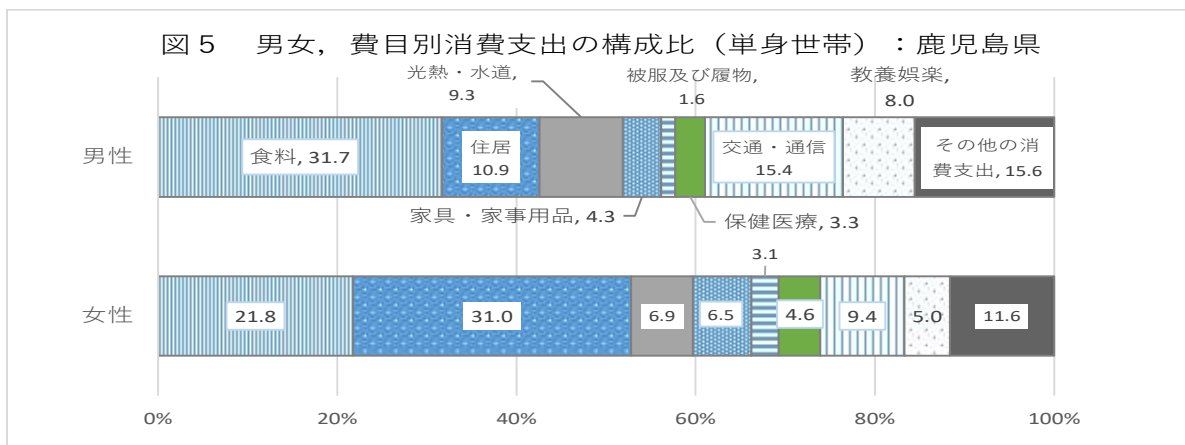
単身世帯の令和6年10月、11月の1か月平均消費支出を男女別にみると、男性は「食料」(41,835円)が最も多く、次いで「その他の消費支出」(20,540円)の順になっている。また、女性は「住居」(53,243円)が最も多く、次いで「食料(37,412円)の順になっている。

表5 男女別1か月平均消費支出内訳(単身者世帯)

令和6年	男性		女性	
	鹿児島県	全国	鹿児島県	全国
消費支出(円)	131,968	177,262	171,774	170,841
食料	41,835	48,075	37,412	42,135
うち外食	8,663	15,595	4,067	9,126
住居	14,369	27,514	53,243	28,493
光熱・水道	12,266	12,193	11,924	12,400
家具・家事用品	5,652	5,028	11,139	6,969
被服及び履物	2,081	3,627	5,298	6,158
保健医療	4,358	6,421	7,946	9,641
交通・通信	20,310	29,249	16,165	19,911
教養娯楽	10,556	20,928	8,672	18,107
その他の消費支出	20,540	24,226	19,976	26,646
うち交際費	4,434	6,439	7,701	8,386

※ 1か月の支出が1,000円以上の費目を対象としたため、教育は計上していない。

(注) 合計と内訳の計は、四捨五入のため必ずしも一致しない。



(2) 単身世帯のうち勤労者世帯

単身世帯のうち勤労者世帯令和6年10月、11月の1か月平均実収入及び消費支出を男女別にみると、実収入は、男性が女性よりも多い。消費支出については、男性は「食料」（35,441円）が最も多く、次いで「交通・通信」（22,815円）, 「住居」（22,421円）の順となっている。一方、女性では「住居」（83,951円）が最も多く、次いで「食料」（25,541円）, 「交通・通信」（24,024円）の順になっている。

表6 男女別1か月平均消費支出内訳（単身者世帯のうち勤労者世帯）

令和6年	男性		女性	
	鹿児島県	全国	鹿児島県	全国
実収入（円）	304,514	357,454	251,714	288,751
勤め先収入	269,365	334,788	235,099	256,789
可処分所得（円）	247,925	293,643	214,073	240,054
消費支出（円）	129,609	187,141	201,125	186,870
食料	35,441	49,245	25,541	40,331
うち外食	9,077	19,301	4,881	12,262
住居	22,421	32,373	83,951	37,898
光熱・水道	10,248	11,063	11,710	11,012
家具・家事用品	3,712	5,004	6,357	6,762
被服及び履物	1,131	4,162	10,986	7,615
保健医療	3,788	5,626	5,955	10,294
交通・通信	22,815	32,668	24,024	24,214
教養娯楽	10,584	22,019	10,767	20,975
その他の消費支出	19,470	24,980	21,835	27,245
うち交際費	2,955	6,157	4,094	7,437
非消費支出（円）	56,589	63,811	37,641	48,697
平均消費性向（％）	52.3	63.7	94.0	77.8

※ 1か月の支出が1,000円以上の費目を対象としたため、教育は計上していない。  
 (注) 合計と内訳の計は、四捨五入のため必ずしも一致しない。

